

2013 年 1 月 24 日(木)

ちよだプラットフォームスクウェア

402 会議室

◆委員長：中澤信夫 副委員長：金子純代(議長)

事務局：熊谷一樹 村井梨恵 室橋紅里子 書記：中山遼平

◆出席者(順不同)：児玉萬平 斉藤威 小屋忠史 田代和史 稲葉健太

平井淳一 小島広久 畠山知己 上松慮生

◆開会 19:03

◆平成 25 年度事業計画案及び予算案(中澤)

- ・ 下記の 4 事業(案)を中心とする。
- ・ 1. 大学対抗マッチレースの毎年の開催確立に向けた支援活動。2. JSAF へ届くキールボート系海外招待レースの出場チーム選考, キールボートナショナルチーム構想の実現に向けた思案策定・試験的な取り組み・環境及びネットワークの構築。3. キールボートパーク構想へ向けた環境の開拓・推進・提案活動の実線。4. キールボートワンデザインクラスの活性化につながる協力・支援活動。
- ・ 招待レースに出場するチームに対して JSAF として経済的支援を行えないか。来年度以降の予算申請の検討課題とする。
- ・ 予算化の前提として, これらのレースの情報を開示し, 重要な(支援する価値のある)大会としてオーソライズしていく必要がある。(児玉)

◆平成 24 年度事業報告案(中澤)

- ・ 下記の 4 事業(案)を中心とする。
- ・ 1. キールボートシリーズ相模湾 2012。2. キールボートパーク構想の実現に向けた取り組み。3. 大学対抗マッチレースへの支援活動。4. 海外招待レースの案内及び出場の斡旋事業。

◆学生マッチ 2013(田代)

- ・ Max で 13 チームが出場する予定。
- ・ JYMA 理事全員, 当委員会の一部メンバー, 日産マリナー東海の関係者らによる実行委員会を立ち上げた。
- ・ 予算収入は, 選手参加費及び, 富士ゼロックス, 日本ヤングセーラー支援機構, キールボートオーナー, 日産マリナー東海から協賛頂き, 開催費用 216 万円を確保できる見通し。

- ・ 練習会は2月に油壺 YH, 和歌山マリーナシティ, 福岡小戸 YH, 日産マリーナ東海の全国各地で実施する予定。
- ・ 協賛には JSAF を通すことで免税寄付金制度が利用できる。(児玉)
- ・ JSAF から大学マッチに対する経済的支援は受けられないのか。(小島)
- ・ 若手セーラーの拡大及び育成という目的に沿い, 来年度以降の予算申請の検討課題とする。

◆NYYC インビテーションナルカップ (中澤)

- ・ 国内予選エントリーチームなし。
- ・ 今後, JSAF キールボートナショナルチームを編成して本戦にエントリーすることを検討する。

◆キールボートシリーズ相模湾 (稲葉)

- ・ 昨年シリーズを行った結果, 実行委員の負担は大きく, 次年度は誰かに引き継ぎたい。各団体やスポンサーの協力体制は昨年ある程度構築しており, これらの調整を行う役割となる。
- ・ もっと JSAF の組織を利用してシリーズの周知及び調整をできないか。例えば, レターの各チーム配布など。
- ・ 次年度は畠山さんが稲葉さんの役割を引き継ぐこととなりました。(畠山)
- ・ シリーズを継続的に開催し, 最終的には各レース主催者達の中でシリーズが回るようなシステムを構築することが重要。(中澤)
- ・ 2012年の会計報告を早急に作成する必要がある。(中澤)

◆その他報告事項

- ・ 銚子マリーナ復興記念ヨットレース(三崎-銚子間), 及び併催のセイル・ツーリングを企画中。実行委員会, 外洋東関東, 外洋三崎による共同主催で, 6月8,9日を予定している。(小屋)
- ・ 上記レースについて, JSAF 外洋系のウェブサイトである On Breeze 等で告知を行ってはどうか。(中澤)
- ・ ネーションズカップ 2013 のオセアニア予選の場所及び日程は未定。
- ・ パシフィックキールボートチャレンジ 2013 は1月31日エントリー締め切り。現時点でオーストラリア, ニューカレドニアから4クラブがエントリーしている。(中山)
- ・ 外洋合同委員会が2月2,3日に沖縄県宜野湾市で開催される。当委員会からは中澤, 中山が参加予定。提出資料案, 参加者リストを確認した。

◆閉会 21:00

- ◆次回委員会の開催日: 未定。決定次第, web 公開及びメール配信します。